令和８年産　品質・食味の良い「コシヒカリ乾田Ｖ溝直播」の栽培基準（射水市内）

● 射水市農業技術者協議会　● 射水市
● JAいみず野　● 富山県高岡農林振興センター
● 高岡地域農業共済センター　● 全農とやま

導入条件

乾田V溝直播栽培は、クローラトラクタ、専用播種機および乗用管理機が必要であること、圃場条件に左右されることなどから、条件を十分検討して、導入することが望ましい。

- ○直播栽培する圃場は、漏生籾による異品種の混入を防ぐため、前年と同品種または転作あと田とする
- ○減水深の小さい圃場(畦塗り等で対応可能)
- ○周囲の移植田等からの浸水のない圃場(団地化が望ましい)
- ○湛水直播栽培では、カラス、カモ等の鳥害を受けやすい地域や倒伏が懸念される地域

圃場準備（前年秋 10～11月）

代掻き整地法

畦塗り → 土改材散布 → 耕起 → 代かき → 約２週間後 → 溝切り → 乾燥

溝は排水口につなぐ

播種時の土壌の硬さ

土壌の硬さの目安
- ○ 足跡がつく程度
- △ 1～2cm程度しずむ
- ✕ くるぶしまでもぐる

駆動輪の回転数減少、スリップで播種精度低下

ウエイトをはずしても、溝が深くなり苗立低下

播種を延期

無理して播種した状況

溝が開き、鳥害を受けやすい。苗立不良

種子の準備

種子量 乾籾 6～7kg/10a

処理：・ペリディアム ・キヒゲンR2フロアブル ・エバーゴルシードFS ・ルーチンシードFS

風乾

540kg/10a穫り収量構成の目安	
収量構成	目安
目標㎡当たり苗立ち数	150～200
㎡当たり最高茎数	500
㎡当たり穂数	340
平均一穂粒数	80
㎡当たり着粒数（百粒）	270
登熟歩合	85
玄米千粒重	23.5

施肥

基肥量の遵守

1. ケイ酸(Si)、カリ(K)の補給
① （耕起前） ｹｲ酸、ｶﾘを含む土壌改良資材散布（加里入りｼﾘｶｴｰﾙﾌﾟﾗｽ） 100kg/10a
② （生育期） 追肥（6月下旬～7月上旬）（ケイ酸加里プレミア34） 20kg/10a

2. 基肥量 （コシヒカリ：LPss乾田直播専用 N:40%） （kg/10a）

土壌区分	前作水稲	前作大豆	前作大麦	クロタラリアあと
粘質土	２０～２２	１２～１４	１５～１７	１３～１５
壌質・砂質土	２２～２４	１４～１６	１７～１９	１５～１７

コシヒカリ生育の目安

水深5cm以上湛水管理

播種量 6～7kg/10a

苗立数 150～200本/㎡ (30～40本/m)

入水時期 イネ2葉展開中

2葉 → 6.5葉 → 8葉 → 9葉 → 無効分げつ → 10.9葉

- 最高分げつ期（最高茎数 500本／㎡）
- 幼穂形成期（有効茎歩合 68%）
- 出穂期（穂数 340本／㎡）
- 成熟期

葉色：4.0～4.4程度 / 4.0程度 / 4.2～4.5程度

適期刈取

早刈りは、青米、高タンパクのもと

月日 / 生育期区分

月	日	生育期区分
4月	4/18	播種期
5月	5/15～5/20	出芽・苗立期
6月	6/11	有効分げつ期
6月	6/28	無効分げつ期
7月	7/17	穂ばらみ期
8月	8/6	登熟期
9月	9/17	成熟期
10月		

水管理

播種後圃場が乾いた場合は通水する（出芽の促進　稲体の活力維持・水持ちアップ）

イネ2葉が展開中で30～40本/mの苗立ちを確認したら速やかに入水

常時水深５cm以上の湛水状態を保つため、こまめに入水する
※高温の場合は ２～３日で水を入れ替える

（落水を急がないように）

栽培管理のポイント

＜雑草防除①＞
ﾗｳﾝﾄﾞｱｯﾌﾟﾏｯｸｽﾛｰﾄﾞ イネ：出芽前
（播種後10 日頃）

（10a当たり）	
薬量	希釈水量
500ml	50L

周辺田への飛散に注意！

2週間

＜雑草防除②＞
クリンチャーﾊﾞｽME液剤 イネ1.5葉期頃
（播種後25日頃）

（10a当たり）	
薬量	希釈水量
1,000ml	100L

7～10日後

＜雑草防除③＞
ディオーレ顆粒
→ノビエ3葉期まで
アクシズMX1キロ粒剤
→ノビエ4葉期まで

20 日後

ﾌﾞｲｺﾞｰﾙSM１キロ粒剤
→ノビエ3葉期まで

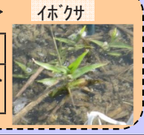
ヒエやイボクサの多発圃場は特報等を参考に除草剤を選定して下さい。

畦畔一斉草刈り 6月下旬～7月上旬

追肥 葉色低下した場合

＜雑草防除④草が残ったら･･･＞

草種	ヒエ	広葉	ヒエ･広葉	クサネム イボクサ
除草剤	トドメMF乳剤	(サグラン粒剤	トドメバスMF液剤	ロイヤント乳剤



イボクサ

＜基本防除①＞
ビームエイトスタークルゾル
散布時期：出穂期

＜基本防除②＞
ラブサイドK2フロアブル
散布時期：穂揃期～傾穂期

＜次年度予定圃場の準備＞
- 土壌改良資材の散布
- ケイ酸・カリ肥料の施用
- 耕起
- 代かき
- 溝切り